

排水ポンプ等操作訓練を実施しました！

群馬用水管理所では、職員の危機管理能力の向上を目指し、年間計画を立て各種訓練を実施しています。

今月は、群馬用水に配備されている排水ポンプ設備等の設営・操作方法の習熟を図ることを目的として、榛名流況安定施設等で訓練を実施しました。

午前は、ポンプ設備等2セットを移送トラックへ積み込み・取り下ろすためのクレーン操作訓練と、訓練場所へ移送するためのトラック運転訓練、また午後には、水機構の他事務所や災害協力業者の参加を得て、排水ポンプ設備等設営・操作訓練を実施しました。

訓練参加者には、準備から移送、機器の接続やポンプ設営、操作及び片付け等の一連の作業を体験し、設備や機器に触れてもらうことで、利用目的のイメージをより深め、操作方法等の習熟が図られたのではないのでしょうか。

今後もこのような訓練を計画的・継続的に行い、職員が適切な運転や操作を行えるよう自信をつけ、有事の際に活かせるようにしたいと考えています。

また今回の訓練では、水機構の他事務所及び災害協力業者にも参加いただき、総勢19名と多くの人数で訓練が実施できたことを、この場を借りてお礼申し上げます。

日 時：11月18日（水）9時半～15時半

場 所：榛名流況安定施設他

参 加：水機構職員12名、災害協力業者7名。

午 前：トラック運転、クレーン操作訓練（群馬用水管理所職員のみ）

午 後：排水ポンプ設備等設営・操作訓練（合同訓練）

【訓練の様子】



クレーン操作による積み込み



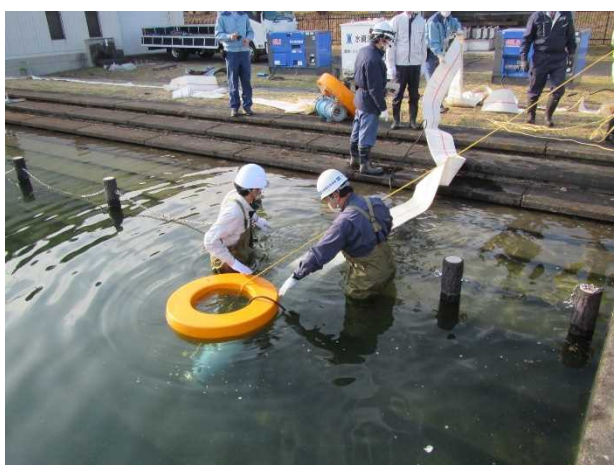
ポンプ設備の設営



発電機の操作（電源の確保）



ポンプの運搬（重い！）



ポンプの投入



ポンプ運転による排水